

集団精神療法にご関心をお持ちの皆様

東北集団精神療法研究会 平成 29 年度

第 4 回研修会（事例検討）のご案内

東北集団精神療法研究会実行委員会

向寒の候、みなさまにおかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて当研究会では、平成 30 年 1 月 20 日に事例検討会を開催いたします。参加希望の方は下記をご参照の上、お申し込み下さい。集団精神療法や集団力動に関心をお持ちの、多くの方のご参加をお待ちしております。

1. 日時 平成 30 年 1 月 20 日（土）15：00～18：00（受付開始 14：30～）

2. スーパーバイザー：相田 信男先生（群馬病院）

事例提供者：西山 亜美氏（わたげ福祉会、臨床心理士）

事例概要 「ひきこもり支援施設の中の当事者グループ」

家族支援に力を入れながら20年続くひきこもり支援施設の中で、新たな試みとして“本人を対象とした当事者グループ”を立ち上げた。人付き合いの苦手な20代前半から30代後半の利用者が集まり、自由に語れる場を抛り所としながら、彼らは自らを模索し、他者と交流する。メンバーもコンダクターも時に迷走（迷想）しながら、一步一步進もうとしている。グループの理念や力動が根付く施設の中で、居場所支援としての役割を担うこの取り組みについて検討したい。

3. 会場： 仙台市民会館（仙台市青葉区桜ヶ丘公園 4-1） 第 5 会議室

仙台市営地下鉄南北線「勾当台公園」下車 公園 2 番出口から徒歩 10 分

もしくは 仙台市営地下鉄東西線「大町西公園」下車 西 1 番出口から徒歩 10 分

4. 対象： 医療、保健、福祉、教育、司法矯正等に携わる医師・看護師・保健師・心理職・精神保健福祉士・作業療法士等（医療・相談・支援等にかかわる方で、守秘義務を遵守できる方） 定員 40 名

5. 参加費： 6,000 円（参加決定後、振込先を e-mail でお知らせいたします。）

6. 申込方法：①氏名、②所属、③職種、④連絡のつくメールアドレスをご記入の上、メールの件名を「1 月研修申し込み」とし、下記のメールアドレスに申し込み下さい。

<申し込みアドレス tohoku.group.study@gmail.com>

7. 申込期間： 11 月 20 日（月）～1 月 12 日（金）

※集団精神療法学会キャンディデイトの方で研修受講証明書をご希望の方はその旨お知らせ下さい、

※セッションは事務局の記録のためボイスレコーダーで録音いたします。あらかじめご了承ください。

講師略歴

相田 信男先生（特定医療法人群馬会 群馬病院）

埼玉県生まれ。1971年慶応義塾大学医学部卒業、精神科病院やクリニックでの臨床活動を経て、1988年から群馬病院副院長、ついで1997年～2008年同院院長の後、2008年から特定医療法人群馬会副理事長。2014年夏再び院長に就任、現名誉院長。日本集団精神療法学会認定グループサイコセラピスト、同スーパーバイザー。日本精神分析協会正会員（訓練分析家）、日本精神分析学会認定精神療法医、同スーパーバイザー。代表的著作に「実践・精神分析的精神療法——個人療法、そして集団療法」（金剛出版）などがある。

東北集団精神療法研究会事務局

実行委員会委員：安部康代、島村三重子、高橋文絵、長友敦子、針生江美、藤澤美穂

E-mail：tohoku.group.study@gmail.com

お問い合わせはメールにてお願いいたします。（メール受付担当：高橋）

連絡先：〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町西徳田 2-1-1

岩手医科大学教養教育センター心理学・行動科学分野内 藤澤宛て